石桜新聞

発行所
盛岡市仁王田町
盛岡高等学校
岩手中学校
出版委員会新聞部
責任者 内藤直樹
印刷所
東北ノート株式会社

新会長鈴木君に

九十パーセントの信任獲得！

○……三十七年度石桜会会長選挙がさる四月二十五日におこなわれ三Cの鈴木邦……○
○……彦君が新会長に就任した。規約改正以来、初めての選挙のせいか選挙公示……○
○……のあった四月十五日から立候補届出締切日の二十日まで一人の立候補者も……○
○……なく、やむなえず新規約の選挙法第六条により、各ホームルーム、代議員……○
○……会より適任者を推薦することになった。その結果会長には三Cの鈴木邦彦……○
○……また副会長には同じく三Cの三田地利之、三Bの米倉公一、二Cの畠山厳夫……○
○……の三君が、また書記には三Aの阿部忠、二Aの高橋茂樹、一Dの井川隆夫の……○
○……三君がそれぞれ推され、二十五日各ホームルームで投票が選挙管理委員会の……○
○……もとにおこなわれ即日開票の結果、会長には鈴木君が約九十％の信任を得、また……○
○……副会長には三田地、畠山の両君、書記には阿部、井川の両君がそれぞれ当選した……○

鈴木君

執行委員会
▽会　長　鈴木邦彦（3C）
▽副会長　畠山　厳（2C）
　　三田地利之（3C）
▽書　記　阿部　忠（3A）
　　井川隆夫（1D）
▽会　計　板垣光明（3C）
　　吉田万悦
▽執行委員
七木田一善、似内裕、内藤直樹、武田隆弥、肥田秀一、佐々木初男、熊谷銑、佐々木由道

生活委員会
▽委員　佐々木初男、佐々木由道
　　熊谷啓介
▽副委員長　似内　裕（3C）
　　三浦　晃（3C）
　　工藤正身
▽委員
道又和人、桜小路典雄、沼田力、沢田俊平、七木田一善、細川敦、大矢雅道、曽根太田智久、大矢雅道、曽根正治、熊谷啓介、濱浦弘上阿部聖朗、村上誠、相馬明紫内興信、伊藤良二、佐々木重道、高橋宏利、遠藤詮治

学習委員会
▽委員長　似内　裕（3C）
▽副委員長　三浦　晃（3C）
　　工藤正身
▽委員
道又和人、桜小路典雄、沼田俊平、沢田俊平、七木田一善、細川敦、比田豊幸、太田智久、大矢雅道、曽根正治、熊谷啓介、濱浦弘上阿部聖朗、村上誠、相馬明紫内興信、伊藤良二、佐々木重道、高橋宏利、遠藤詮治

学習委員会
▽委員長　似内　裕（3C）
▽副委員長　三浦　晃（3C）
　　工藤正身
▽委員
道又和人、桜小路典雄、沼田俊平、七木田一善、細川敦、比田豊幸、太田智久、大矢雅道、曽根正治、熊谷啓介、濱浦弘上阿部聖朗、村上誠、相馬明紫内興信、伊藤良二、佐々木重道、高橋宏利、遠藤詮治

文化委員会
▽委員長　似内　裕（3C）
▽副委員長　三浦　晃（3C）
　　工藤正身
▽委員
小泉俊一、長沢光弘、佐藤英司、太田征一、武田隆弥、内宮真、田沼栄史郎、田中徳三、玉山幸男、木村昭三、谷地三知也、高橋清孝、伊勢祐次、玉山秀典、平野均、生内敏弘、長瀬正志、佐藤康逸、牛崎一行、宮野利雄

文化委員会
▽委員長　似内　裕（3C）
▽副委員長　内宮真（3C）
　　谷地三知也
▽委員
小泉俊一、長沢光弘、佐藤英司、太田征一、武田隆弥、内宮真、田沼栄史郎、田中徳三、玉山幸男、木村昭三、谷地三知也、高橋清孝、伊勢祐次、玉山秀典、平野均、生内敏弘、長瀬正志、佐藤康逸、牛崎一行、宮野利雄

出版委員会
▽委員長　内藤直樹（3C）
▽副委員長　藤沢進（3A）
　　小林克夫（3C）
▽委員
米島克紀、藤沢進、目時安康、山崎松兵、内藤直樹、小林克夫、小野寺国祐、川原周二、吉田武司、赤沢征男、細川祐三、紫内正弘、久慈喜彦、岩田明、久保康博、村上敏一、石川峰雄、三上義逸、熊谷修二、梅津利夫

図書委員会
▽委員長　武田隆弥（3C）
▽副委員長　内宮真（3C）
　　谷地三知也
▽委員
小泉俊一、長沢光弘、佐藤英司、太田征一、武田隆弥、内宮真、田沼栄史郎、田中徳三、玉山幸男、木村昭三、谷地三知也、高橋清孝、伊勢祐次、玉山秀典、平野均、生内敏弘、長瀬正志、佐藤康逸、牛崎一行、宮野利雄

文化委員会
▽委員長　肥田秀彦（3C）
▽副委員長　村木治彦（3C）
　　遠藤敦穂
▽演劇＝吉田久勝、▽映画＝菅野、▽書道＝小笠原昌爾、▽英会話＝肥田秀彦、▽音楽＝瀬川康、▽弁論＝佐々木英光、▽絵画＝宇津宮功、▽写真＝村木治彦、▽物理＝川村邦光、▽化学＝似内裕、▽生物＝長沢光弘、▽地学＝遠藤敦穂、▽JRC＝佐々木清司、▽PFC＝高橋茂樹

体育委員会
▽委員長佐々木初男（3A）
▽副委員長三善孝司（3A）
　　阿部　忠（3A）
▽庭球＝平野忠、▽籠球＝七木田一善、▽野球＝佐々木初男、▽ラグビー＝三善孝司、▽体操＝吉田邦雄、▽スキー＝山本定男、▽柔道＝高橋晟、▽剣道＝根本亀一、▽水泳＝藤原光邦、▽卓球＝伊藤吉彦、▽排球＝佐藤芋一、▽送球＝府金勲、▽ホッケー＝鈴木隆三、▽スピード＝杉江宏司、▽山岳＝佐藤尚康

代議員会
1A　米倉公二、高橋保夫
2A　小平忠孝、中野結智
3A　鈴木邦彦、三田地利之
B　高橋茂樹、佐々木勲
C　小笠原俊政、玉山幸男
D　上野宏、畠山厳
1B　村井俊引、林秀道
2B　佐々木宏、長谷川昌光
C　田村盛、石河俊朗
D　畠山重雄、杉下安弘

応援団
▽団長　熊谷　銑（3C）
▽副団長佐々木由道（3A）
　　山本定男（3A）
▽幹事
佐々木初男、松島一利、下河原泰史、沢田俊平、根本亀一、森一哉、佐々木健樹正志、七木田一善

出版委員会
▽委員長　工藤和夫
▽副委員長　山崎真昼
　　高橋公夫
▽委員長　高橋克彦
▽副委員長　川村記年
　　細田慶次郎

図書委員会
▽委員長　村山定栄
▽副委員長　宮本達朗
　　佐々木悟

文化委員会
▽委員長　蛇沼耕一郎
▽副委員長　佐々木悟
　　藤美雄

体育委員会
▽委員長　坂本亨
▽副委員長　藤田武彦
　　熊谷隆幸

応援団
▽団長　武藤孝夫
▽副団長　小田耕司
　　広瀬勉

行事予定

5月24日　中学校遠足
5月25日　高三模擬
6月11～15日　前期中間考査
7月9～10日　AT

今年の抱負

新会長　鈴木邦彦

石桜会規約が改正されて旋行される段取りになり、それを受継ぐ我々高校三年の責任が非常に大きくなりました。そして我々が最も注意しなければならないのは規約改正施行そのものにだけ留まるか、或いはより一層の発展を遂げ得るかということだと思います。組織も執行委員会、代議員会クラス委員会と大幅に変革し慣れてしまえば動き易くなるのですが、その慣れるまで大変です。それには何といっても高校生徒会員が一丸となってお互いに協力する以外に道はありません。良く二三年前の会長の時から我校に自主性が乏しいからそこを直していきたいという事が話にしてきました。しかし私が考えますには、自主性そのものは旋行されなければ駄目だと思うので困ったようであります。幸すから、下級生の模範としては誠に大変です。又従来各常任委員会間本年度は毎週月曜日に一時間のガイダンスの時間があります。そこで我々は七常任委員会をもっと有機的に結合して執行委員会として仕事が行なわれる様にやって行くつもりであります。底になることでやはり個人意識が基個人がしっかりしていかなければ学級まで浸透しなくて

すには、自主性そのものは委員会にだけまかしておくべきではなく皆が協力してやってゆくべきなのです。良く言われることに全体と部分の関係があります。即ち学校に於ては中央のものではないと思うのです。飽くまで個人意識が基本で、それは学校全体としての問題であります。今まではとかく中央の石桜会幹部でやる事が学級まで浸透しなくて

議員会で検討し再検討の必要があれば執行委員会でも検討するといったふうにやりたいと思います。何はともあれ学校を良くするも退化せるのも生徒一人一人だと言うことを忘れないでほしいと思います。そしてそれと同時に我々高校三年生は最上級生でもあるので

徒会を組織し、三年生はノータッチといった形にになります。

ただその場合二年生を海るわけではありませんが急に実行出来るかという問題なのです。勿論実行出来れば幸いです。名実共に三年生がノータッチなのですから。

これが今年のひとつの課題で文化委員会のほうも心配しておりますが、いづれはつかしくない態度をとろうではありませんか。

最後に考えなければならないのは文化祭の問題であります。新規約に依れば我々の任期は九月迄つまり前期間なのです。そうすれば今迄の例に依れば文化祭は十一月当然二年生徒が生

力に依って直していきたいと思います。これから九月迄に二十一年余、本校校長としていつも〝賀実剛健〟の精神をもって本校の発展のため努力され、昭和二十九年に四十四年間の教師生活に終止符をうたれ十月十五日の誕生日をもって辞任なされた。

なお先生は現在、兵庫県宝塚市でお元気で余生をおくられている。

中学は藤田君に

本年度役員決まる

中学の選挙も同二十五日におこなわれ、即日開票の結果、三年の藤田武彦君が会長に決まった。今年度の役員は次の通り。

▽会長　藤田武彦
▽副会長　太田清吾
　　高橋引一
▽書記　山崎真博
　　三浦公成
▽会計　橋本伸
　　寺田

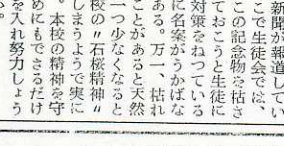
生活委員会
▽委員長　大子藤沢
▽副委員長　秋浜一夫
　　米谷春夫

学習委員会

名誉校長より寄贈

本校名誉校長である佐々木哲郎氏より今度、シルクハットとダービーハットの二つが寄贈された。この二つのハットは先生が御愛用されたもので先生の記念のために末永く学校に保存されることになった。

先生は昭和八年以来、実に二十一年余、本校校長として


佐々木哲郎氏

右　ダービーハット
左　シルクハット

校内散歩

廊下に花が

目の保養のため廊下に花がおかれた……（マサカ）廊下を走らぬようにという考えからおかれたらしい。だが三日目でもう三つのはちがこわれる現状。物をこわすのが本校の伝統（？）では……？とにかく注意、注意。

松見氏栄転

第一回卒業生松見得明氏がこのほど、黒沢尻工業高校の教頭へ栄転された。なお松見得明氏は本校同窓会会長でもある。

音楽発表会

六月の二、三の両日に、「市内音楽発表会」が県公会堂で開催される。本校の音楽部員も、これに参加する為に毎日一生懸命、それの練習にはげんでいる。そういう音楽部員を皆で応援しよう。

空地　整地さる

荒れほうだいであったプールの横の空地がこのほど旧制中学第十回卒業生金子光男氏のご好意によりきれいに整地された。

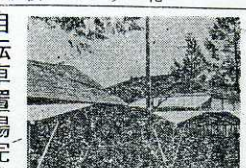
石割桜

五月、六月ともなると、桜の季節も終り、桜にかわってつつじの花があちこちに咲き乱れ、また、青葉の山には、ほとときすがなき晴れた空には、ひばりの声が流れ、軒先につばめの子も育つ巣にうららかな、そして気持ちの良い季節である。

◇さて桜の花で一言

最近、天然記念物であるとともに、本校のシンボルでもある石割桜が枯れてきたとある新聞が報道していたが、そこで生徒会では、どうにかこの記念物を枯さずに残しておこうと生徒に呼びかけ対策をねっているが一こうに名案がうかばないようである。万一、枯れるようなことがあると天然記念物が一つ少なくなると同時に本校の〝石桜精神〟も消えてしまうようで実にさみしい。本校の精神を守りぬくためにもできるだけ保存に力を入れ努力しようではないか。

自転車置場完成



真新しい自転車置場、屋根はトタン、柱は鉄というモダンなもの？、いやいやしかし見た感じは大変りっぱなもの。これには約三百八十台の自転車が入るとか。これで我々の自転車は雨の日も夏の晴天の日も泣かずに済むというもの。アリガタヤ、アリガタヤ。

テレビでおなじみ
リコーオート35V
カメラと8ミリシネ　現金正価¥15,400
大通文化堂
盛岡・大通（川徳大通店前）TEL②9716

—各種印刷・タイプ印刷・製本—
東北ノート株式会社
盛岡市花屋町405　電話 ②3870 6206

一般古書
売りよく・買いやすい
東光社書店
盛岡市紙町（上の橋ぎわ）

新規約施行

第一回選管反省会

新規約が生まれて、本校では最初の選挙を行なったわけであるが、それには大切な役割を果す選挙管理委員会がこの間、選挙後初の反省会を開いた。この反省会には各クラスの選挙管理委員が集った。

司　最初の選挙に対する感想は

A　最初の選挙だったので大変ファイトが湧いた。

C　それに俺達はいっしょうけんめいやったよなアー

O　うん、それでも少し、中学校で手違があったな。

Z　しかたないさ。

司　それはどういう手違か

A　司　一枚の投票用紙に一名書くべき所に二名の名前を書いたわけです。ただし、書記と副会長の場合だけ。

E　それに何名位いたわけですか。

O　それが何人と五十余人いたんだ（余を四と間違え皆笑う）

E　立候補者がいなかったがそれをどう思うか。

A　それは初めであるため当然だろう。といえばそれまでだが、なれてくれば立候補者が出て来るんではないかなアー

司　何年位

E　来年ころから出ると思うがなあー

C　でも、今年でなれたろうかな。

A　なれたと俺達は思うな。

Z　これは最初だから恥ずかしがったんだねかな

E　話し変るっとも、こんどの選挙は、月並みにならないように、そして余り規約にこだわらなかったからな。これから望みたいことまずこれからは絶対に立候補をしてもらいたいなあ…皆んな、（ここいらから話しが活発になる）

司　選挙の規約についての意見は。

C　要するにこんどの規約は立候補者の当選してからの事に付いては多くあいまいな点が多いので、そこをなんとかしなければならないと思う。こんどの選挙は中学校と高校が分れているが、これがいつしょになると大変やりやすいと思うがな。中学校の生徒はどう思う。

D　うん、その方がいいな。それに今度の場合あるクラスの選挙管理委員が病気か、なんかで休んだんだよ、そういう場合……。だから、クラスに選挙管理委員が二人、もし一同

A　くは代議のだれかがその場合にそなえて、代理をするようにしたらうんそれでも今度の場合代議員がやってくれたんだ。だからよかったんだ。でもやっぱりこういう所がまだ新規約がうまくないんだなあー

O　規約には当選の通知なんかしろなんて書いていなかったが、電話で通知したり手紙でもしたものな。

C　あゝ俺、練習ある。

司　では、ああ十分位だけど、又話し合うことにして、今月はこれまでにします。

E　ごくろうさん。

社会の窓

学習委員会　モノ申ス

「学習委員会、モノ申ス」学習委員会では、少しでも学力の向上、この事に関係のある学校全体の学習雰囲気、さらには学校全体を良くしようと、四月以来学習委員全員が一体となって考えて来たのですがこの程、その考えが大体纏まりましたので、学校の報道機関紙でもある石桜新聞の欄を借りて載せる事に致します。

△　不得意科目について

受験生の中には、自分の得意科目の勉強に重点をおいて、嫌いな科目では、手をぬく人がよくいるが、これが不得意科目をさらに不得意にする原因である。嫌いな不得意な科目は、テスト等でよい点がとれない。だからますます嫌いになる。そうするとなおさらその科目の成績が悪くなるということになるわけだ。不得意科目はなんといっても、今までのおくれた分を短期間でとりもどすのだから、得意科目より多くの時間をかけて勉強しなければならないのは当然である。しかし、そういっても嫌いな不得意科目の勉強には、中々熱が入らないものだ。従って、不得意科目を長時間勉強することは実際上、不可能といってよいだろう無理に長時間をかけたとしても決して能率は、あがらないのだから短時間でも毎日勉強するようにして、全体としてもっとも望ましいやり方である。ある先生も毎日少しずつ努力する事を進めて、次のように言う。「もしも、毎日一時間宛、一週間で勉強しないことである。仮に不得意の数学を一週間に十二時間勉強するとしたら、4時間ずつ三日で終えるようなことはしないで、二時間ごとか、一時間半ごとに区切って毎日、勉強した方が効果的である。ただし、その場合も最低一時間は続けなくてはならない。問題を見たゝわからない。だからやめた。これでは勉強にはなっていないだろう。不得意科目の征服の原則は、まず短い時間でもよいから毎日勉強する事。次に一番能率の上りそうな時を、不得科目の勉強時間に当て学習効果をあげることである。いずれかにしても不得意科目ではあまり多くを望まない。これは時間のぞんでは成らない。最低線を確保するとして、それに徹することがなによりもたいせつである。先を急がず基本的な事項を納得いくまで、ていねいにくり返さなくてはいけないが、そのためには「下級生がやるような所を勉強するのは見つともない。」といったプライドは、さらりとすて去ることが肝心だ。不得意科目をマスターすることは、あせって先に走ることは絶対に慎しむべきである。用するに、学生である我々は母校に対する誇りと、ファイトを持って、学校生活を送れば必ずや良い結果がまっているのである。諸君、誇りとファイトを持って、一日一日着実に送っていこう。

△　その他

よく先生に言われる事ではあるが「何のために高校に入ったのか」と言うことである。高い、高い授業料をはらって、小刻みた、そしてあせらずに続けた方が良だろう。

△　生徒の心がまえについて

生徒自身少し誇りがなさすぎる様に思われる。もうすこし若高生としての誇りをもち、さらに他校に対しても生活を送っては、いられないはずである。又、よく授業中他人に迷惑をかける人がいるそうだが、これらの事は、皆、将来の事を考えて、習効果をあげることで、やはり負けた方は、グランドで男泣きに泣いたそうであるが、その様にまで、母校に対する愛着と誇りとを持ってきてこそ勉学、スポーツ、その他においても大なるろうか……

おしまれて退職（児玉先生）

本校で長い間教鞭をとっておられた児玉先生はさる四月十日をもって本校を辞任された。

先生は毎日、北上より通勤され親切な指導で生徒になかなかの人気があったが、今度の辞任となったもの。なおこん後は、地本の北上商業で教鞭をとることになった。

新任紹介

井藤博

3　数学
2　岩手大学
1　三十二才

農芸化学科

こだま

◇　我々の学校では、先生も生徒も男ばかりである為か、非常に学校内が殺風景である。廊下には花ビンに花をいける。教室には生徒の絵画や書道をはる。先生の机には花をいける。この規約には当選の通知なんかしろなんて書いていなかったが、電話で通知したり手紙でもしたものな。

あゝ俺、練習ある。

では、ああ十分位だけど、又話し合うことにして、今月はこれまでにします。

ごくろうさん。

◇　一A・一Dの教室に陽の当らないのは誰もが良く知っている事であろう。僕達は今一年生であるが中学生の頃から陽の当らない教室（つまり今の一A・一D教室でのある）にも三年目である。陽の当らない教室に一年居た者は、陽の当る教室へ、陽の当る教室へ居た者はたまには陽の当らない教室へ、という様にゆかないものか。（高一F生）

◇　高校生の生活は、勉強とクラブ活動等で毎日を過ごしている。又運動部員等は日曜も休まずに練習には げんでいる。その為に高校生達は映画や何らかのショー等を見ようにも、見る事ができない現状である。それには学校当局が、文部省特選や推選の映画等を、すんで生徒に観賞させてはどうか。回数は多くとも、一年間に五回以内にしたら良いと思う。（高一K生）

大学入学者発表

昭和三十七年度、大学入学者氏名

▽東北大学、川村伯学（医）▽慶応大学、及川沈（英文）▽中央大学、斎藤宏（文）横田雄司（工）▽千葉商大、高橋征利、池野精雄、▽千葉農大、石川倭嗣、三田忠宣▽法政大学、上田雄策、川目邦夫（経）、高橋捉允（経）柴内政（経）山田健之介（経）▽東北学院大学、佐々木信次（経）、袁西健悦（経）、工藤侃（経）、小原準（経）、吉田勝男（経）、小原直（経）、下田淳（経）、上田雄策（経）▽専修大学、佐藤引吉（商）、沢田邦夫（商）、村上義勝（商）、大沼良輔（商経）、△明治学院、見坊勝、▽東北薬科大学、佐々木建雄、▽福島医科大学、川村伯光▽早稲田大学、森邦彦（商二）▽日本大学、村上剛敏、駒木忍（商）、成島宏昭（商）松崎修三（商）荻野次士（経）、川井和夫、（経）、藤舘秀剛（文）、半沢誠（文）、小岩謙一（法）、高井完治（工）、福島貞俊（工二）、渡辺邦彦（工二）佐藤甚一（商）岡田紘治（英）▽東京経済大学、関和幸（経）、花館（和衛経）、小堂晃引元（経）、斐岩正道（短）、▽神奈川大学、正木博（工）小岩謙一（法）、高橋彦哉（法経）、佐藤世詩創（法経）、川村卓（法経）、森田真司（商短）、▽工学院大学、正木博樹（物）、▽東海大学、杉野征夫、▽成城大学、瀬川剛二郎、▽竜谷大学、泉山広宣▽多摩美術大学、村井睦平▽国学院大学、菅野幸▽日本大学、畠山明士（農獣）▽東京農大、畠山明士（農経）▽東京学芸大学、佐々木武人（体育）中央大学、中村功夫（商）、浜田博敏（理工）、一戸克夫（農）▽大正大学、矢沢亮康（英文）▽日本学第二工、玉山耕士

アキラのヒットソングが画面一杯に流れる

惜別の歌　～仙台ロケ～

小林旭・笹森礼子　主演

豪華二本立

東京午前零時

青山恭二・三原葉子

30日～6日まで

盛岡日活

学生カバン・小型ボストン

造って売る店

盛田カバン店

当店お買上品は無料修理

本店　盛岡市大通り　支店　水沢　八戸

新しい

魅力の眼

友達に自慢できるカメラです。
世界最高といわれる新設計のヘキサノンレンズF2.0付です。
鋭いピントと解像力は他のレンズをグンと引きはなしています。

¥21,800
ケース ¥1,700

コニカSII

さくらフイルム

東京・日本橋
㈱小西六写真工業

第十四回市民体育祭開かる

各部振わず

練習に難？

今年度の体育祭典のトップを飾って開かれた、第十四回盛岡市民体育大会は、去る四月二十七日、岩手公園で開かれた開会式から二十九日、五月三、五、六日の四日間にわたって熱戦が展開された。

本校からは十四種目中、十種目に、約百名の選手が出場した。

体操、卓球は盛岡体育館、送球は盛商グラウンド、排球は下小路中グラウンド籠球は盛工、ラグビーは黄金ラグビー場、柔道、剣道は武徳殿、庭球は岩大農学部コートで行われた。

今年は例年になく、悪成績で僅かに卓球の準優勝が目立って居るのみであった。

卓球　盛農に惜敗　準優勝成る

市民体育大会卓球の部は農業高校と対戦する事になったが。本校は僅少の差で敗れ、涙をのんだ。その為館において、各校が参加して熱戦のひぶたが切られた。

本校はそれの高校男子の部に出場した。一回戦橋高校と、二回戦盛岡工業高校をそれぞれ3—0と軽く破り、その結果決勝では盛岡農業高校に奪われ、優勝する事ができなかった。

◇一回戦
（本校　3—0　橋）
斎藤　2—1　小笠原
伊藤　2—0　渡辺
藤倉　2—1　原
立花）　　（渡辺）

◇二回戦
（本校　3—0　盛工）
藤倉　2—0　藤田
伊藤　2—0　漆戸
立花）　2—0　（藤田
　　（銀倉）

◇三回戦
（本校　3—0　盛工）
藤倉　2—0　藤田
伊藤　2—0　漆戸
立花）　2—0　（藤田
　　（銀倉）

◇決勝
（本校　1—3　盛農）
藤倉　2—0　堂前
峠　1—2　川村
藤倉）　0—2　（川村
立花）　　（村松
立花　1—2　村松

〔戦評〕
藤倉は順当に勝ったが、峠が惜しくも川村に僅少差で破れた為に盛岡農業高校に優勝を奪われ、本校は盛岡農業高校に次いで二位になった。

柔道　抽選で敗れ三位に　対盛農戦で

柔道の部は五月三日、武徳殿において行なわれた。

本校からはA、B、C、Dの四チームが参加、その結果、Aチームが、準決勝で盛工Bチームと当り、二勝二敗一引分、となり代表戦においても引分、このため抽選となり、その結果抽選負けとなり、おしくも三位にとどまった。

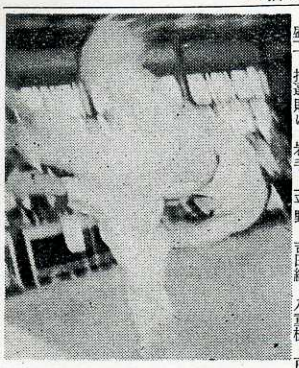
◇一回戦
岩手A　3勝2分　盛農B
岩手B　棄権　盛工C
岩手C　4敗1分　盛商A
岩手D　5敗0　盛工C

◇二回戦
岩手A　5勝　盛工C

◇準決勝
岩手A　2勝2敗1分　盛工B

◇代表戦
岩手　2引分　盛工

◇抽選
盛工　抽選敗け　岩手



総合第三位に

陸上競技の部は五月六日県営グラウンドにおいて、市内各校が参加して行なわれた。

本校からは七人の選手が出場し、総合で第三位となった。

記録は次の通り

◇走り高飛び
③川村—1m45

◇走り巾飛び
①小暮—5m72

◇男子二百メートル
①山田—26秒3

◇男子四百メートル
②阿部—55秒5

◇男子百メートル
②井川—13秒2

◇砲石投げ
②佐々木—11m18

◇男子八百メートルリレー
③（山田、小暮、藤平、阿部）—1分40秒2

庭球……第三位に入賞

庭球の部は四月二十九日、五月三日の両日、岩大農学部コート、清交会コート、盛鉄コートで開かれた。本校からは、石井・吉田組、平野・吉田組、八重樫・戸塚組の三組が出場した。

本校は三組共に一、二回戦は不戦勝で三回、四回と進み破れた。しかし、平野吉田組は準決勝まで進み、最後までよく健闘したが、おしくも盛岡一高に破れた。

記録は次の通り。

（三回戦より）
▽三回戦
八重樫　不戦勝
戸塚
石井　3—4　盛工
田
吉平　4—1　盛商
田野
▽四回戦
八重樫　4—1　盛商
戸塚
吉平　4—1　盛農
田野

▽準々決勝
八重樫　2—4　盛一
戸塚
吉平　4—1　盛農
田野
▽準決勝
吉平　2—4　盛一
田野

意外に振わず

五月三日、盛岡体育館で市民体育大会体操の部が行なわれた。体操の部は個人戦だけで、本校からは、園田、高橋、吉田、木村、吉村、村上、勝政、根本の八選手が参加した。

本校は鞍馬、平行棒、跳馬、徒手、鉄棒、吊環の順で演技を行なった。本校の選手全員ははりきって試合に臨んだが、日ごろの実力を十二分に出しきれないことと、園田等の負傷もあって、ふるわなかったが、かすかに高橋の準優勝が目立った。

本校が市民体育大会で優勝できなかったことは五、六年ぶりである。

なお記録は次の通り

②高橋　五一・四五
④吉田　五〇・五五
園田　五〇・二

ラグビー

市民体育大会ラグビーの部は五月五、六の両日、岩大黄金ラグビー場で、四チームが参加して行なわれた。

本校は、一回戦で優勝候補の盛工と対戦し、最後迄盛工とせりあったが、健闘むなしく優勝への道は閉ざされた。これによって本校は三位決定戦で、盛一に破れた盛農と対戦、これも健闘むなしく破れ、第四位となった。

盛工13—5岩手

排球

排球の部は、四月二十九日、下小路中コートにおいて行なわれた。

本校は一回戦、優勝候補盛商と対戦し敗れた。

記録は次の通り

盛商　2—0　岩手

籠球

盛岡市民体育大会、籠球の部は、四月二十八日、盛岡工業高校体育館において行なわれた。

本校は強敵、盛岡一高と対戦、おしくも敗れた。

◇体操部

市民体育祭では園田の負傷もあったが、全快した今では園田、高橋、吉田を、中心として良くまとまっている。国体、個人の優勝も練習次第といった所。

◇卓球

新人戦で活躍した藤倉をはじめとして高三、高二が好調であるため、団体優勝夢ではない。

◇水泳

選手数が少なく危ぶまれたが高三藤原高一細矢等の活躍如何に依っては優勝出来そう。

◇山岳

これは今年初の大会。

昨年優秀校であった本年は小粒ながら粒揃いであるため最優秀校も期待が持てよう。

◇陸上

阿部、山田、藤平、佐々木等の活躍が期待されるが入賞も練習次第。

◇柔道

今年二度目の大会であるが、大型選手が卒業して中型に変った為、中心が中型選手であり、一日約四時間の猛練習をつんで居るので、入賞出来そう。

◇剣道

根本、村井等の活躍が期待出来そう。だが入賞は無理か？

◇庭球

市民体育祭以上の成績であれば上々。

◇排球

三年生が一人であるが粒揃いであるため、良くまとまって市民体育祭以上の成績は確実。

◇ラグビー

市民体育祭では振るわなかったが大きな大会となると伝統の強さを、発揮するだけに期待持てよう。

闘魂を燃やせ！

—高体連予想—

クラブ紹介

④水泳部

「水泳部」という部を聞いたことがあるかもしれない。我々もだったが、本校に入って、初めて知った人が多いと思う。なぜならば雪国であるために、泳ぐ人も少ないことなどから水泳というものに縁遠い。本校の水泳部は古い伝統を持ち、戦前から毎年卒業生を出し多くの名選手もでています。

全国にも「岩手高校水泳部」として知られている。しかし、関東、関西九州では高校はもとより一般から、小、中学生に至るまで盛んに行われている。それに比べ東北地方は泳ぐ期間が短かいというため盛んでないのであろうが、東北より雪が降る石川県等から、山中毅を初め数多くの選手が出ている。そのわけは、都会人よりも地方の人の足が強いというだけで速くなったのではなく、自分、自ら進んで、苦しい練習を行い、それを征服したものだと考えられる。水泳は泳げるだけでなく、精神、技術を身につけ、生活とむすびつけることであると思う。

昨年あたりから部員数が少なくて、試合に出るにしても、補欠になる心配がないので、部員に多少ファイトが欠けているようである。我々は、部員を集めるために大変な苦労をしている。それにもかかわらず、以外に入部する者が少ない。しかし、古い伝統と、長年の経験で、十三年間に通算、高体連で八度、県体で九度の優勝をしている。又その中で、四年連続優勝という輝かしい成績が二度もあるし、去年、高体連で敗れたのは、部員不足がたたったためだった。しかし、県体にこれまでになかった、チームワークとファイトで優勝した気力は、各部に大きな影響をあたえたと思う。

先生は全手にスポーツをしている者は、団体行動や生活に於いていろいろ、プラスがあると言っているように、言葉使い、学校や家庭での生活に役立っているし、又自分の体を作り、レクレイションとしても、大いに進めたい。今年は高校十名中学十五名位の人数で高校、中学共に東北大会優勝をめざして、黄金時代を築き上げようと、毎日、毎日、三時間余のハードトレーニング等を行っている。しかしまだ練習不足で足こしをきたえるための運動も充分でないい。又、水泳部名物の風呂を出してきて、かけ声をかけ、はげまし合い、六月末の試合には、かならず期待にそうようにし又、先輩の達成できなかった、東北大会優勝達成を目標にして、いままで育ててくれた「桜泳会」の先輩に、はずかしくないように頑張ります。皆様も水泳者を理解し、応援して下さることをお願いします。（藤原光邦）

本校水泳部名物の風呂

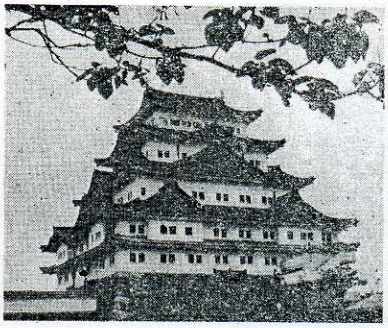
人類がはじめてみた神秘な地球の姿！
史上最高の感動興奮!!
盛岡青少年委員会推薦
ガガーリン・チトフ・宇宙への挑戦
天色総然　地球は青かった
—文部省特選—
これは驚くべき真実だ……！
全ヨーロッパをゆるがした戦慄とスリル！
シャック・ベッケル監督が最后に描いた脱獄の二時間　穴　最大限のサスペンスと迫力の連続!!
5月18日大公開!!　国劇

合羽類・ゴム靴
ビニール靴・革靴・布靴・地下足袋
ゴム靴は本町
中村ゴム店
本町　TFL (2) 8052

にっこりパチリOK！
あとは岩淵にお任せ下さい
岩渕カメラ店

専門店の……
メガネは水晶堂へ

修学旅行



名古屋城

修学旅行紀行文　くもりの中を出発

四月十三日どんよりと曇に着き、三重交通の観光バスであの金のシャチホコで玉じゃりをふんで神殿に向ったる渋り方の大鳥居をくぐりつた盛岡を、校長先生をはじめとして、諸先生方の盛大なお見送りを受けて、十三時三十分上野行で出発いたしました。

故郷を離れるにしたがって、なんとなく寂しい感じがしましたが、それよりも時三十分頃二見ガ浦の宿泊所の紅葉館に到着いたしました。

車中に於ては、トランプ将棋などを出して遊び、夜おそくまで、起きておりました。

次の日上野駅に四時三十分に着き、国電で東京駅に行き、東京駅で約一時間自由行動がありました。

大半の人は、駅から近い皇居に行ったようです。

皇居附近はとても静かで朝もやがたちこめて、とても気持がよかった。

八時八分発準急東海二号に乗り込み、一路名古屋へと向いました。準急はやはり気持がよく、昨日あまりよく寝らない人が、数人車内でねむっておりました。

名古屋駅で行く途中、満開に咲きほこっている菜の花畑をながめ、静岡県に入っては、きれいに並んでいる茶畑を見、黄金色の実を多くつけたミカンの木を見たりたのしくすごしました。

名古屋に十三時三十八分に着き、名古屋城をあとにして津を通り伊勢市を通り、十八時三十分頃二見ガ浦の宿泊所の紅葉館に到着いたしました。

夕食後、午後九時半まで自由行動でしたが、ここでは、なにも見るようなものはなく、近くのおみやげ品屋に行くだけでした。

明日は、苦しいコースなので、ゆっくり風呂に入りたいと思っていました。

名古屋城をあとにして津を通り伊勢市を通り、十八時三十分頃二見ガ浦の宿泊所の紅葉館に到着いたしました。

夕食後、午後九時半まで自由行動でしたが、ここでは、なにも見るようなものはなく、近くのおみやげ品屋に行くだけでした。

明日は、苦しいコースなので、ゆっくり風呂に入りたいと思っていました。

午後十時頃には、全員ねむったようでした。

四月十五日、今日は、朝五時半起床、各自洗顔をし朝食前に二見ガ浦の名所夫婦岩からの日の出を見に行きましたが、残念ながら薄曇りで、日の出は見ることは出来ませんでしたが、皆写真をとり、思い出の一コマとしました。

八時に二見ヶ浦を出発、今日の見学コースをふみ出しました。まず最初伊勢神宮の内宮、外宮を参拝しました。内宮では、川底まで見えるようなきれいな水の流れている五十鈴川の手前で記念写真をとり、宇治橋を渡り、神明造りといわれる外宮も内宮と同じようでしたが、神殿の前の方に池があり、ここにコイがいて、人気を集めておりました。

今日は、日曜日なため多くの参拝者がつめかけ、たいへんな人出でした。

伊勢神宮は、やはり昔から俗に「お伊勢まいり」として知られているように、古風で重量感がありなんともいえぬよさがありました。

伊勢をあとに、石山寺に向いました。

石山寺附近で昼食を取り石山寺を見学しましたが、ここで印象に残ったのは名のとおりの奇妙な形をした岩の上にお寺が立っていたことでした。又ここからは琵琶湖周辺が、見え、とてもきれいでした。

しかしここでも花見客とかちあい、大変な混雑ぶりでゆっくり見ていらひまもありませんでした。

次に三井寺に行きましたがつかれている上にガイドさんの説明が早く、本当に写真も取るひまもなく、印象に残ったのは弁慶の引っ鐘だけで、その鐘はとても大きく人間がもったとは思われませんでした。

三井寺から帰ってくると大半の人は、つかれてバスの中はとても静かでした。

次に、比叡山に行く予定でしたが変えて、はじめに京都市内を見学しました。

京都は大都市としては、とても静かでした。しかし交通ははげしく、非常に時間をついやして、平安神宮に行きました。ここは思っていたよりも夕日に映えてとても美しくおそらく旅行中に見た神社仏かくのうちで一番きれいだったように思われます。記念写真を取ったあとで、清水寺に向い、清水寺では、京都市内が見渡されまさに絶景といったところだった。

清水寺を後にして、今日の宿泊所である京都駅前の飯田旅館に着いた。夜は九時半まで自由行動で、五、六人位づつグループとなって、京都で一番にぎやかな新京極などに出て、京都市のふんいきにふれた。

夜十時の消燈はよく守られていたようである。

古都京都〜奈良

京都―奈良

(四月十六日〜四月十七日)

四月十六日

朝八時に旅館を立ち京都駅から電車で金閣寺に行きそこで私達は朝日に照らされ鏡湖池にうつすらとその姿を写し、まばゆいばかりに光り古風美を見せつけている金閣寺を見た後、ふたたび京都駅からバスで天皇の住居ともされ、また昔から重要な儀式が行なわれて来たという京都御所を訪問し、ひのきぶきの特有なカーブを描いている紫宸殿の屋根とその建物の両側にある右近の橘、左近の桜と白砂で整備された庭園とを見た後、一路比叡山ドライヴウェイをつっ走り、眼下にほんのり見える琵琶湖を眺め一時間余りの快適なドライヴを楽しみ、京都の人々に親しまれている観光設備の整った比叡山の展望台から京都と滋賀の町とを心ゆくまで眺めた後、午後一時半頃に旅館に着きました。この日は二時〜七時まで自由行動が取れ各々おもいおもいに京都市内を見学しましたが予想以上に近代化して古風なところはあまりみられませんでした。自由行動のおえた後京都の舞妓さんが来てくれておどりを披露してくれました。

四月十七日

京都の旅館を後にして千一体の仏像の安置されている三十三間堂、徳川家康のおえた後京都の舞妓さんが来てくれておどりを披露してくれました。

四月十七日

京都の旅館を後にして千一体の仏像の安置されている三十三間堂、徳川家康のおえた後京都の舞妓さんが来てくれておどりを披露してくれました。

奈良の大仏

京の舞妓

金閣寺

奈良に入ってこの日は、人なっこい鹿のいる奈良の観光地をあとにして、聖徳太子の依頼によって建立された法隆寺の五重の塔金堂、大講、夢殿を見た後、天武天皇の御夫婦愛のしのばれる薬師寺と唐僧鑑真の建立された唐招提寺を見た後、近代建築のほどされたという大阪城を見に行きました。城に剛壮な姿で夜の大阪にくっきりとライトに照らし出されて光り輝いていました。そこからすぐバスに乗って「天下の険」で有名な箱根を越えたのでしたが、あいにく雨で本当に残念でした。あのすばらしい眺望であるという国日を過ごしました。そして峠でも一時バスをおりたり出発し、修学旅行からの帰路に着いたわけでした。帰宅の汽車はおわけでした。帰静粛にさせ淡い眠りの中には、今はもうしだいに遠ざかっていく楽しっかた思い出の地を夢み、ふと現実に返ると相も変わらぬ友人、先生達を目の前にして、我々だれしもがなんともいえない気持に胸をしめつけられたりしました。翌日二十日皆元気に我々にとって一番のオアシス故郷、盛岡に帰ってきました。

箱根・鎌倉・東京

四月十八日(水)第六日目、前日より曇り空だったが思った通り熱海駅に着いた時には、小雨がパラついていました。そこからすぐバスに乗って「天下の険」で有名な箱根を越えたのでしたが、あいにく雨で本当に残念でした。あのすばらしい眺望であるという国日を過ごしました。そして峠でも一時バスをおりたり出発し、修学旅行からの帰路に着いたわけでした。帰宅の汽車はおわけでした。帰静粛にさせ淡い眠りの中には、今はもうしだいに遠ざかっていく楽しっかた思い出の地を夢み、ふと現実に返ると相も変わらぬ友人、先生達を目の前にして、我々だれしもがなんともいえない気持に胸をしめつけられたりしました。翌日二十日皆元気に我々にとって一番のオアシス故郷、盛岡に帰ってきました。

さて、八日間の楽しかった修学旅行をふり返って感想らしきものを述べてみよう。第一に言いたい事は本当に本当に楽しかったということです。疲れたり苦しかったりした事もありましたし、それについての不満希望もありました。しかしいつでも「若さ」がそれを克服してくれました。とにかく我々は日本の中心、名所、旧跡、我々日本の古い文明、あるいは近代の躍進のある人も多いでしょう。の先端をいく新しい文化、それらに一応実際に触れてきました。その実の内容には疑問がありますが、とにかく行って見てきたというところに本当に喜こばしい意義があると信じます。また何の変化もない普段の学校生活と違った旅館や汽車の中等での我々の触れ合いからは、今まで見い出さなかったの何かを色々な形でだれしもが摂取することができたでしょう。

この修学旅行は、高校時代の最もすばらしい思い出となり、一生を通じても二度と再び得ることの出来ない体験となることでしょう。これを読む読者にもあるいは、これから行く機会のある人も多いでしょう。是非行ってそしてすばらしい人生の一端をつくってください。

編集後記

五月に入り、だんだん夏らしくなって来ましたが、このたびやっと発行出来ることになりました。

今度の新聞は全面的に記事が少なく、それに部員数も少ないので、ついついこれまでのびてしまったしだいです。またこれにつけ加えて、我々第一号の新聞だっ…ためかアルバーズに行かず、自分達がこの新聞を作っているのだという事が、自覚出来ない様なわけさまでした。

しかし、この新聞が出来上って見ると、我々が、この新聞を作ったのだという自覚と共に、いろんな欠点を見い出す事が出来ました。

これからは部員一同今迄の欠点を二度とくり返さぬ様にがんばりますから、生徒の皆さんも応援して下さい。

石桜新聞部員　大募集

近日公開
社どぶ鼠作戦　宝
長洋行記　東第一

アクション巨篇と爆笑大喜劇

一総天然色一

どぶろくの辰

三船敏郎・三橋達也

爆笑の迷作・珍劇

ズラリ登場！

雲の上団五郎一座

フランキー堺　三木のり平

エノケン

豪快無比！空前の迫力巨篇！

稲垣浩監督作品

15日 → 29日

一段と経済的に！

マジックボール入

プラチナ ボネスト'66

・最新型・

ご入学、進学、卒業のお祝いに……

（ネーム彫刻サービス）

萬年筆の…中屋

盛岡市大通り　TEL②4762